第10号　令和４年11月２日発行

資料　No.3
品川区新庁舎整備
基本構想・基本計画策定委員会
令和４年１２月１９日

品川区新庁舎整備 NEWS

第10回 品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会が令和４年10月17日（月）、区役所で開催されました。本紙では、当日の委員会の様子やいただいたご意見などをお伝えします。

委員会の概要

委員会では、令和４年８月１日から８月31日までの期間で実施した「品川区新庁舎整備基本計画（素案）」のパブリックコメントの実施結果や基本計画（答申案）などについて審議し、各委員から活発なご議論をいただきました。

今後、新区長就任後に改めて委員会を開催し、答申を行う予定です。

品川区新庁舎整備基本計画（答申案）概要

品川区新庁舎整備基本計画（素案）の内容について、パブリックコメントや説明会などでいただいたご意見を踏まえ、答申案において変更しました。

■ＳＤＧｓについて
17の目標（ゴール）全ての実現を目指し、記載内容を整理（①）

■区民協働・交流機能の整備方針
障害者が活躍できる場所について整備方針を追記
「障害者が製作した商品の販売を行う店舗や障害者アートの展示を行うギャラリーなどのスペースの設置を検討します。」

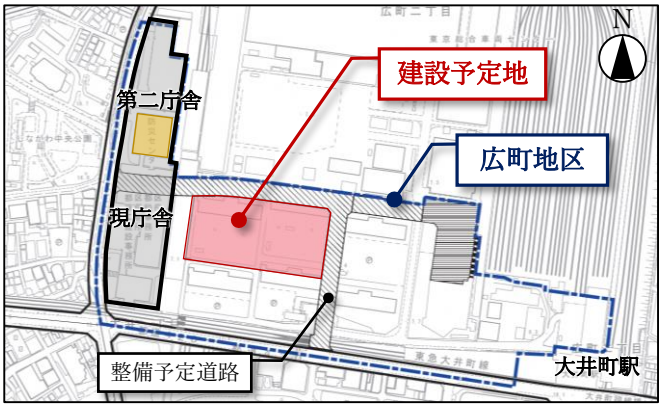
■建設予定地
第二庁舎の建物を残すことを明示（②）

■ゾーニング計画
展望空間について方針を追記（③）

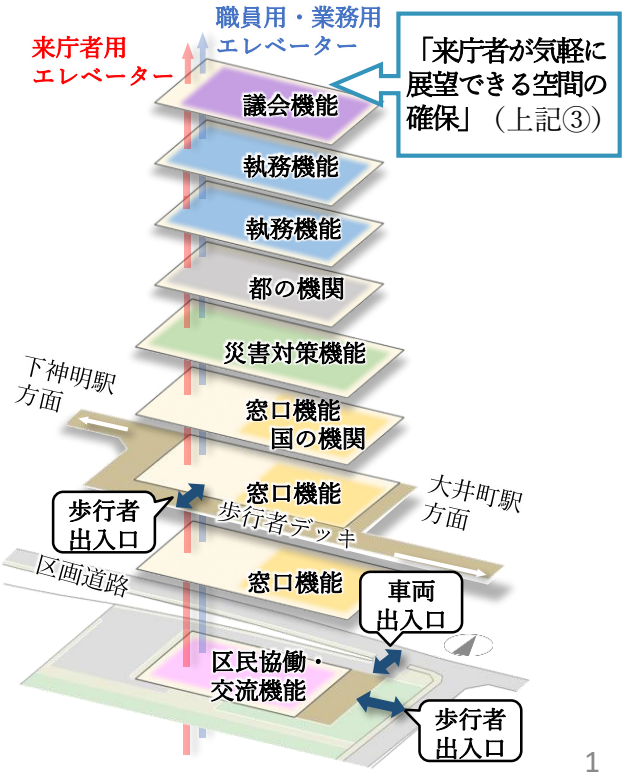
■ＳＤＧｓについて（上記①）

ＳＤＧｓ17の目標（出典：国際連合広報センター）

■建設予定地（上記②）



■ゾーニング計画



パブリックコメントに寄せられた主な意見

①基本計画全体について（32件）
- たくさんの区民からの意見を聞いた形にしてほしい。
- 新庁舎の検討には障害当事者の意見を取り入れてもらいたい。

②検討の経緯について（23件）
- 新庁舎単独の計画とせず、広町地区全体をひとつのまちとして計画すべき。
- 区役所は大勢の区民が利用する場所なので、出来るだけ便利な場所につくるべき。

③導入機能の基本計画について（119件）
- 庁舎建物内に、喫茶店もしくは低価格でコスパの良いカフェを入居させてほしい。
- 誰にでも優しい新庁舎になることを期待する。
- ＩＴ化を進めて待ち時間を削減してほしい。

④施設計画について（55件）
- 豪雨時の水害対策などもきちんとしてほしい。
- 最上階もしくは屋上に周囲を見渡せる展望スペースを設けてほしい。

⑤新庁舎の規模の整理について（13件）
- 基本在宅勤務として、区役所スペースの削減、費用削減を求める。

⑥事業費及び事業計画について（25件）
- 庁舎の維持管理コストを抑えることは非常に重要な観点になる。

⑦その他（77件）
- 新庁舎内にぜひ各種障害者施設を入れてほしい。
- 屋内ドッグランの併設を希望する。

118名の方から344件のご意見をいただきました

委員からの主な意見

○ＳＤＧｓの１から17のゴールについて触れているのは重要なことである。
○パブリックコメントは20代の意見が少ない。これからの世代の意見が欲しい。
○障害者だけでなく高齢者の方も行きやすく、便利でわかりやすい建物になってほしい。
○障害者や高齢者のために、区役所にタクシーを横付けできるようにしてほしい。
○ユニバーサルデザインは、「すべての来庁者」だけでなく職員も含めて「誰もが」とするほうがよい。
○新庁舎のみならず、区有施設全般においてもＤＸを推進していく検討を進めるべき。
○“品川らしさ”を表現するためには、外構の設計が重要ではないか。
○従来方式がＤＢ方式やＰＦＩ方式と比べ、効率化や品質向上面で劣ることはないのでは。
○第二庁舎についても活用の具体的な指針を示すことで、区民の理解度が進むのではないか。

コラム

東京都・品川区合同総合防災訓練（９月３日開催）に、新庁舎整備の情報を展示しました。来場された方は熱心にパネルをご覧になり、職員の説明を聴き入っていました。

次回案内

第11回策定委員会
内容：基本計画の答申
日時・場所については、改めてご案内します

※第10回策定委員会に関する資料はこちらから☞

ご意見・お問い合わせ

品川区 総務部 新庁舎整備課
連絡先　電話：03-5742-7801
FAX：03-5742-7143
※ご意見はこちらへ☞
mail : shinchosha@city.shinagawa.tokyo.jp